

読者のひろば



読者の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

私

は朝夕のウォーキングを始めて15年になります。足腰を鍛えています。コロナ禍でも体の免疫力アップに効果的です。市保健相談センターのかのやん体操も週一回通い、身体全体を使うので、とても気持ちがあつつきりとなり、しかもポインントが加算され一石二鳥です。これからも百歳まで自分の足でしっかりと歩けるように頑張りたいと思います。(ハツパ子さん・女性)

ウォーキングは運動不足の解消はもちろん、継続することで生活習慣病の予防に効果があり、心肺機能や脚の筋力向上も見込めます。15年という長い間ウォーキングを続けられ、かのやん体操にも取り組まれているハツパ子さんはとても健康意識の高い方だとお見受けしました。これからウォーキングにはもってこいの季節になります。皆さんも春の風を感じながらウォーキングを始めてみませんか。

結

婚を機に昨年末鹿屋に越し、夜は暗くなつてから帰路につくため、今までは見られなかった鹿屋島の自然の豊かさに改めて感謝する日々です。鹿屋は空が広く明け方の星や、夕暮れ時の茜色の空等とても感動します。鹿児島にもこんな自然があつたのだと再発見&改めて鹿児島に生まれて良かったと思いました。(H・Mさん・女性)

H・Mさん、新生活の地として鹿屋を選んでいただきありがとうございます。広報かのかのやんでは、イベントや市政の情報をはじめ、この地で活躍している人や企業にクローズアップした連載など、地域に密着した話題を毎月お届けしていきますので、スマートフォンやタブレットで市からのお知らせをリアルタイムで入手できる市総合アプリ「かのやライフ」を併せてご愛顧ください。

鹿

屋に住んで十数年になり、その間、結婚し2人の子どもを産みました。産前ケアでは専門家に自宅訪問していただき、産後は助産院での産後ケアも市の助成を受けて利用させていただきました。地元ではない場所での子育てに不安も大きかったですが、声を上げれば答えてもらえて本当に助かりました。その後も頑張りすぎず、ファミリーサポートセンターもよく利用し、サポーターの方が家族の様になりました。事業も人も温かい鹿屋市に感謝です。ありがとうございます。(カパンチ大好きさん・女性)

次代を担うひとつの命を育ていく過程には、夢や期待、希望に胸を膨らませる一方、様々な悩みや不安を感じることもあり、カパンチ大好きさんのように地元ではない地で妊娠、出産、育児を経験される方にとってはなおさらのことだと思えます。本市では「子育てしやすいまち」を目指し、子育てに対する不安や負担を軽減するため、妊娠・出産から乳幼児、未就学児、そして高校生に至るまで、切れ目のない支援を行っています。全国的に少子高齢化、人口減少が進む中、本市の合計特殊出生率(1人の女性が生涯に生むと見込まれる子どもの数)は全国10万人規模の都市の中で第1位です。

私

のお勧めスポットは、神徳稲荷神社です。他にはないような鳥居があり、とてもない輝きを感じ癒されています。ぜひ観光してほしい場所です。(M・Kさん・女性)

M・Kさんお勧めの神徳稲荷神社は新栄町にある神社です。今から約350年前、江戸時代初期の延宝4年に創建された後、令和元年に建て替えられ、現代風の社殿に生まれ変わりました。神社入口のキラキラと輝くガラスの鳥居をくぐると、その先に真っ赤な鳥居が連なり、静寂の中、幻想的な空間が広がります。この他にも、ハート型の割れ目を見つけると恋が叶うと言われている「えんむすびの大石」や水に溶けるおみくじなど、インスタ映えすること間違いなしです。今では初詣や縁結びなどのため、地域内外から女性を中心に多くの参拝客が訪れるフォトジェニックなパワースポットです。



フォトネタ!

ばら園は横尾岳を借景に、春の草花を楽しむ隠れた桜のスポット。桜が咲き進むと、甘く香る早咲きのバラを皮切りに春バラのシーズンが始まります。